NIE

年　組　名前

道新でワークシート

平成最後は「災」

2018年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「災」に決まり、日本漢字能力検定協会が12日、京都市東山区の清水寺で発表した。森清範貫主（かんす）が、縦約1・5㍍、横約1・3㍍の越前和紙に特大の筆で揮毫（きごう）した。「災」が選ばれるのは、04年に続いて2度目。

協会によると、応募総数は19万3214票で、「災」は2万858票。理由として、胆振東部地震や西日本豪雨など自然災害の多発、防災意識の高まりのほか、仮想通貨流出やスポーツ界のパワハラなどが人災として挙がった。

2位は「平」（1万617票）で「平成最後」「平昌五輪での日本勢の活躍」が理由。3位は「平成の終わり」などから「終」（1万1013票）。4位は「風」、5位は「変」が続いた。

森貫主は「今年は大水や大雨、米国の山火事があった。自然災害や人災のない来年であるように祈念した」と話した。

今年の漢字は24回目。昨年は、北朝鮮のミサイル発射などから「北」が選ばれた。「清水の舞台」で知られる国宝の本堂が改修工事中のため、昨年に続き奥の院が会場となった。

2018年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「災」に決まり、京都・清水寺で森清範貫主が力強く揮毫した＝12日午後

２０１８年１２月13日朝刊社会全道遅版

①「人災」の対義語（反対の意味の言葉）を漢字二字で書きなさい。また、その言葉と同じ意味の言葉を本文中から漢字四字で書き抜きなさい。

②今年の抱負を漢字一字で表し、そこに込めた思いを八十字以上百二十字以内で書きなさい。